

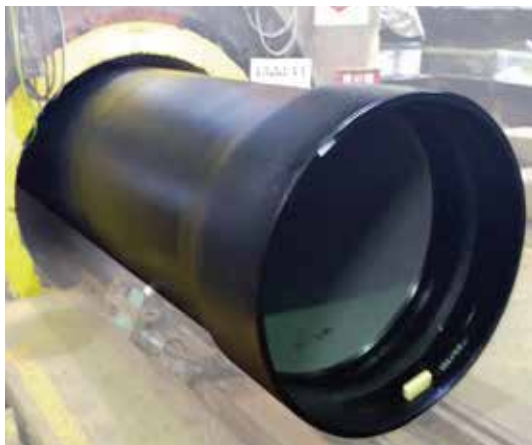
クボタPN形ダクタイル鉄管

(パイプインパイプ工法用)

ライフラインの耐震化をサポートします。

近年、市街地や密集した住宅街、軌道や河川横断等、新たに管を布設することが困難な箇所が増えてきています。開削ができない場合に非開削でさや管内に管を布設できるのが、PN形ダクタイル鉄管です。油圧ジャッキ等でさや管内に管を推進する「押込工法」、バッテリーカー等でさや管内に管を持ち込み布設する「持込工法」があり、現場に合わせた布設が可能です。

また、継手はGX・NS形等の耐震管と同等の離脱防止力を備えており、強靱な管体と優れた継手性能で非開削工法による管路の更新、耐震化計画の際にお役立ていただけます。



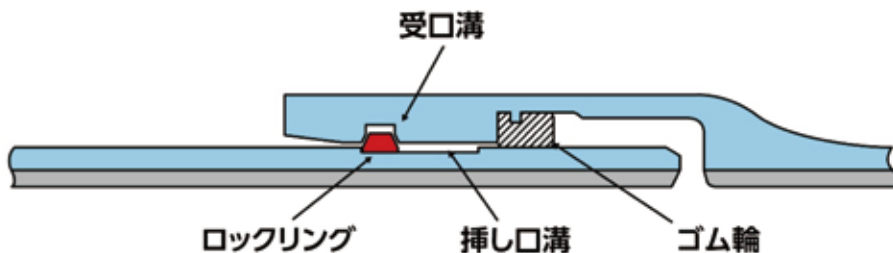
耐震性能

継手伸び量：管長の+1%

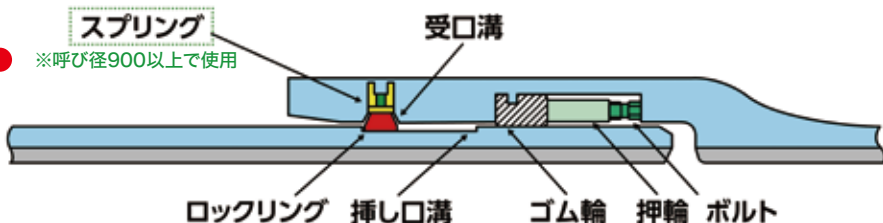
離脱防止力：3DkN (D:呼び径)

継手構造

呼び径300~600



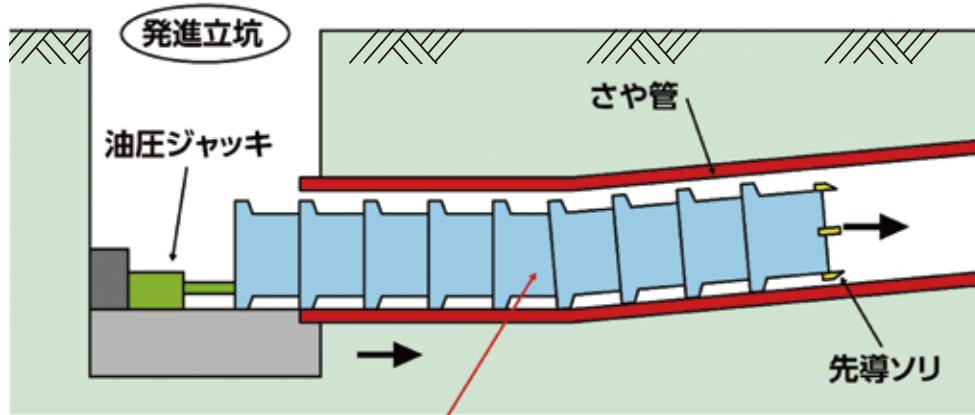
呼び径700~1500



パイプインパイプ工法の概要

■ 押込工法

【特長】 さや管と新管の口径差が小さい

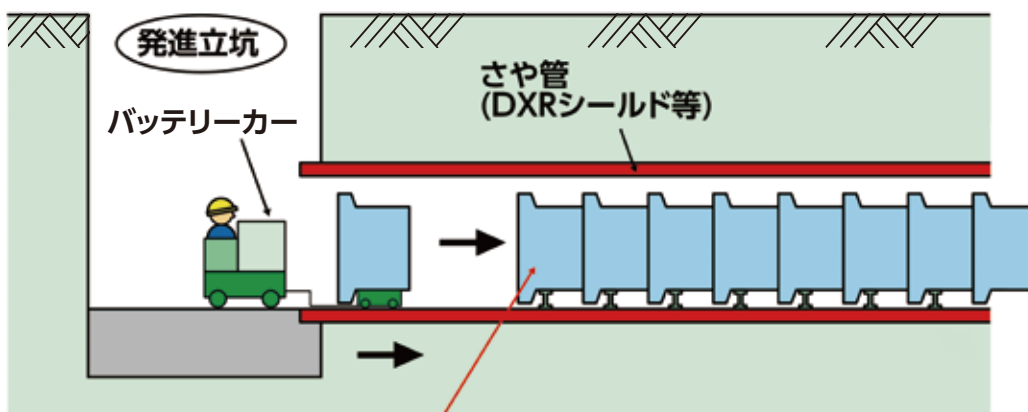


PN形ダクタイル鉄管* 適用呼び径300~1500

※さや管線形の調査後にPN形管仕様を決定し、製作します。

■ 持込工法

【特長】 押込工法より急曲線、長距離の施工が可能



PN形ダクタイル鉄管 適用呼び径400~1500

(DXRⅡ工法で呼び径400~600が適用可能)

株式会社クボタ (パイプシステム事業部)

本社 阪神事務所 〒661-8567 兵庫県尼崎市浜1丁目1番1号
東京本社 〒104-8307 東京都中央区京橋2丁目1番3号
北海道支社 〒060-0003 札幌市中央区北三条西3丁目1番地54
東北支社 〒980-0811 仙台市青葉区一番町4丁目6番1号

TEL.06-6470-5004
TEL.03-3245-3161
TEL.011-214-3140
TEL.022-267-8922

中部支社 〒450-0002 名古屋市中村区名駅3丁目22番8号
中四国支社 〒732-0057 広島市東区二葉の里3丁目5番7号
九州支社 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3丁目2番8号
四国営業所 〒760-0050 高松市亀井町2番1号

TEL.052-564-5151
TEL.082-207-0537
TEL.092-473-2431
TEL.087-836-3924

Cat.No.3669'2022.5.KES